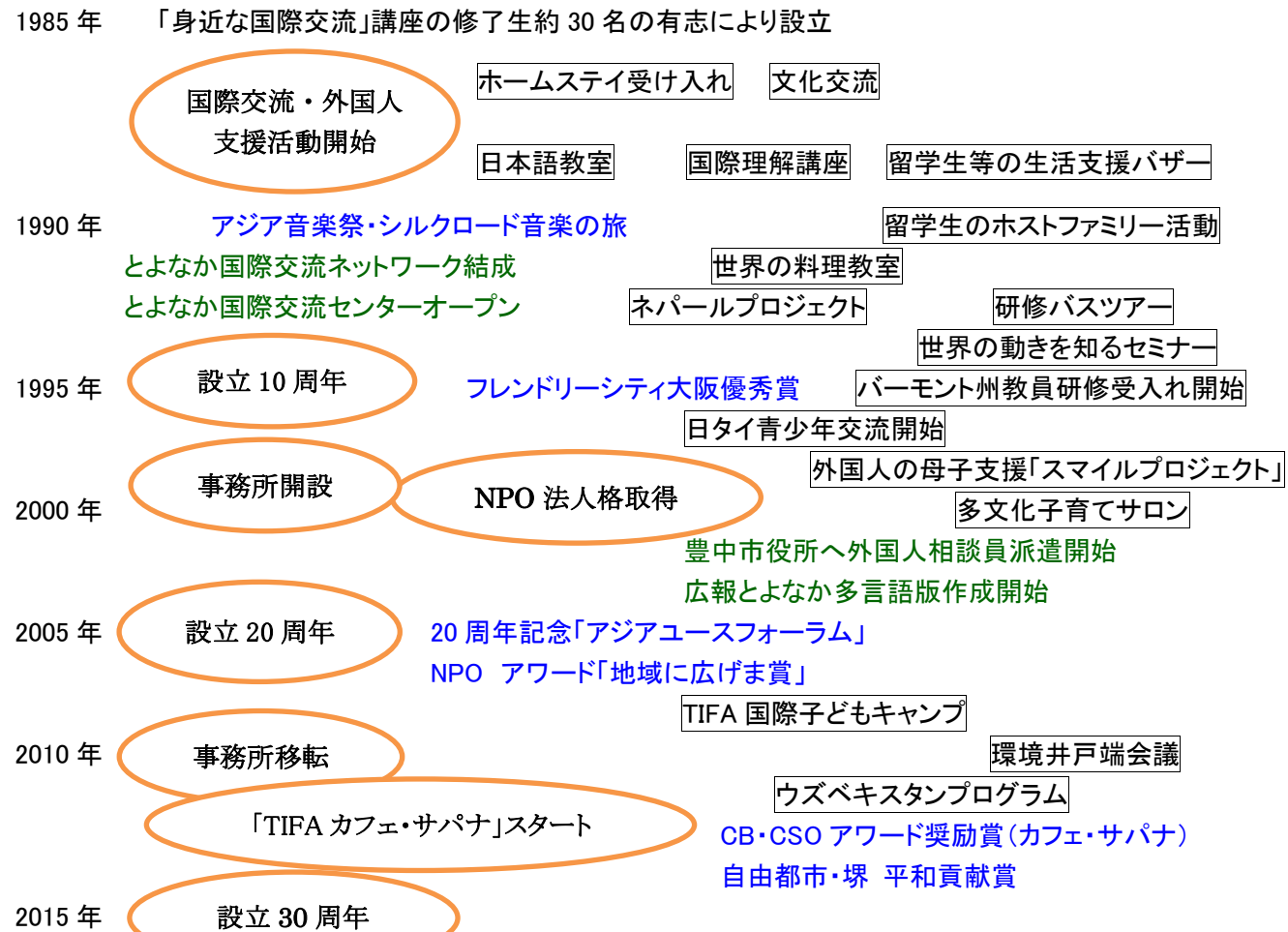


## 図で見る TIFA の 30 年

これらの活動のほとんどは、会員の創意工夫により、時代に合わせながら、現在も進行しています。



1985年11月にスタートした国際交流の会とよなか (TIFA) は、おかげさまで2015年11月に30周年を迎えました。



ネパール・ドダウリ村の子どもたち

### ごあいさつ

地域に住む外国人たちと共に住みやすい社会を目指して活動を始め30年たちました。来日まもない人たちへの支援からはじまり、日本語や生活に慣れるにつれて対等の立場で活動を展開し、学び合い、多様な文化のすばらしさを吸収し、より豊かな地域社会を作るために活動を続けてきました。ネパールはじめ海外への支援・交流体験からは学ぶことが多く、地球規模からみた共生の道を探ってきました。これからの活動の発展を祈って・・・

代表 葛西 美紗

30年を振り返って...  
 こんなこともあんなことも



多文化交流サロン



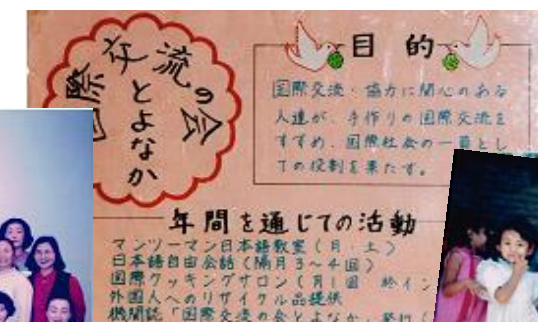
和室で世界の文化を学ぶ



1988年婦人会館で国際井戸端会議



1994年 世界アラカルト 国際色豊か!



こんな活動をしていました



ネパール支援スタート当時

### 入会・寄付のご案内 Welcome!

- 正会員...入会金 2,000円 年会費 6,000円(月 500円)  
TIFAで実際に活動を行う会員です。新しい活動をした方も歓迎します。
- 賛助会員...年会費 一口 3,000円  
TIFAの活動を資金面で支援していただく会員です。ニュースレター等で報告をお送りします。
- ★一般寄付も受け付けています。(金額は自由)  
入会方法等詳しくは事務局にお問い合わせください。

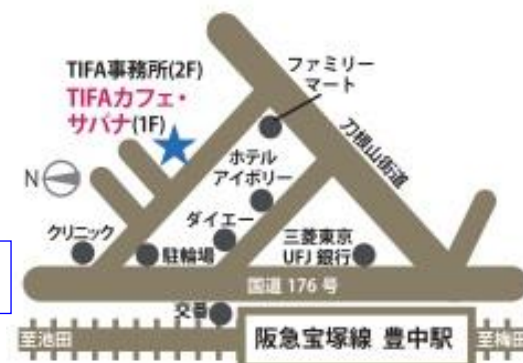
- 【送金先】
- \* 郵便貯金(ぱるる)  
口座番号:記号 14070 番号 41318851  
名義:特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか
  - \* 池田泉州銀行 豊中支店 普通預金  
口座番号:3643801  
名義:特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか

### 発行: 特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか

TIFA (国際交流の会とよなか)は、豊中市にて1985年11月に発足しました。メンバーと地域に住む外国人が協力し、言葉や文化、国籍が異なる人たちがともに生きやすい社会の実現を目指して活動しています。

事務局 〒560-0021 大阪府豊中市本町3-3-3  
 Tel/Fax: 06-6840-1014  
 E-mail: tifa99@nifty.ne.jp  
 お問い合わせ・お申込みは 月～金曜 9:30～17:00  
 ホームページ: <http://tifa-toyonaka.org/>

TIFA カフェ・サパナの  
 2階が事務所です



# メッセージ

## 豊中市副市長 田中逸郎さん

思い起せば、婦人会館に集まった有志の方々が立ち上げたのでしたね。その後、大池小学校での集いや交流の数々…当時、まだ協会もセンターもありませんでした。あれから30年ですか。活動を続けることは難しい。例えば、阪神淡路大震災や東日本大震災。震災が起こった時にはたくさんの人たちが寄付や支援に駆けつけましたが、今も続けている人はどれくらいいるでしょうか。そこで苦渋の思いを抱えながら生き続けている方々が今もいるのに、社会は関心をなくしてしまい見えにくくなってしまふ。私たちは、いくら見えにくくても、見続けることが大切です。そして、今できることをやっていく、TIFAさんのように。慰めや励まし、信頼や友情、そして愛、これらは見えないけれども人生に必要な不可欠なもの。そして活動の源泉。そう、人はいつだってつながっている、TIFAさんのように。

## とよなか国際交流協会事務局長 金相文さん

「国際交流の会とよなか(TIFA)」設立30周年、誠におめでとうございます。ここ豊中の地で、1985年という全国的にも早々と「足元からの国際交流活動」を始められ、30年間の永きに渡り地道な活動を続けてこられたことに、心よりの敬意と感動を覚えています。私たちは、TIFAをはじめとする地域における市民活動が活発であったが故に、「とよなか国際交流センター&協会」が豊中市によって産み出され、スムーズにスタートできたことだと歴史をふり返っています。今後とも、良き先輩・良き仲間として、胸合わせ・力合わせをよろしく願いいたします。

最後に、地域の国際交流団体をはじめ様々な分野の市民活動団体とともに、豊中の国際交流活動と多文化共生のまちづくりをより一層推進できるよう、手を携えて歩いていければと願っています。共にがんばりましょう。

## TIFA理事 日本福祉大学教授 雨森孝悦さん

TIFAのみなさん、とりわけ葛西さん、創立30周年おめでとうございます。継続は力なり、という諺があります。これには、少しずつでも実績を上げていけばやがて大きな存在になるという意味と、継続できたこと自体が力のある証拠だ、というような意味があるようです。まさにTIFAに当てはまることです。これからも有意義な活動をぜひ続けられるよう願っています。

世界のいろいろな国の人、地域の様々な団体と交流してきました。皆様ありがとうございます！

## 豊中市人権文化政策監 山本弥生さん

設立30周年を迎えられましたこと、たいへん慶ばしく心よりお祝い申し上げます。誰もが住みよい多文化共生社会をめざして、地域に根ざした国際交流や在住外国人支援活動等を精力的に展開していただいております、本市と協働で多文化共生のまちづくりを進めていく大切なパートナーとして、格別のご理解とご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。今後とも、これまでの30年に渡る活動の経験を活かし、一層のご発展とご躍進を祈念いたしますとともに、本市との緊密な連携を引き続きお願い申し上げます。

## とよなか男女共同参画推進財団すてっぷ事務局長 西村寿子さん

国際交流の会とよなか(TIFA)結成30年を心よりお喜び申し上げます。日頃は、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ登録団体としてもすてっぷの諸事業に対してご協力をいただき有難うございます。みなさまがたは、性や年齢、国籍や文化の垣根を越えて多様な人々が自分らしく暮らせるまちづくりに向けて、国内外で本当に多彩な活動を活発に展開されています。日々、みなさまがたの学習講座や交流活動、日本語教育事業、ネパール女性の支援、サパナの経営などの活動(まだまだたくさんあると思いますが)に、接することを通してわたしたちも大きなエネルギーをいただき、力づけられております。今後のますますのご発展を祈念しております

## TIFA理事 鞆川まきさん

設立30周年おめでとうございます。TIFAは、始まりから現在まで、国際交流・協力がまちづくりの市民活動に関わる団体や人々にとって、また、在住する外国の人々や、活動を展開しているネパールやベトナムなどの諸国の人々にとっても、なくてはならない存在であり続けてきました。その間、順風満帆だったわけではなく、むしろ苦しい、辛いことも多かったと思います。それでも常に直面する困難を乗り越えて、市民ならではの自立・自律・自由な活動を続けてこられたのは、メンバーのみなさんが惜しみない献身、諦めない粘り強さ、共感を集める魅力、前を向いて進む勇氣を持っておられたからでしょう。ネパール・プロジェクトは、その地域の文化・特徴を活かした子どもたちの教育、女性の職業訓練、そして人材育成に力を注ぐ20年を超える活動となりました。今、彼の地の人々の自立への道が現実になりつつあることは本当に素晴らしいことだと思います。私は、課題を解決するために常に地域に人に寄り添い、愛を持って粘り強く活動を継続するTIFAを私たちの宝物だと思っています。

# 世界でも！ 国際協力活動

設立以来、人と人との触れ合いをベースに、国境を越えた交流・協力・支援活動を行ってきました。これからもグローバルな視点で、世界の人々をつなぐ活動を続けていきます。

**1985~**

フィリピンのストリートチルドレンセンターへ足踏みミシンを送る。現地を訪問し、スモーキーマウンテンの家族を支援。

「ベトナム障害児を守る会」に協力し、枯れ葉剤による障害児のための学校を支援。(バザー、チャリティコンサートなど実施)

**1990~**

ネパールの農村女性の支援活動開始。シンズリ郡ドダウリ村にて職業訓練センター運営開始。

スマトラ沖大地震・津波の被災者を支援。スリランカの留学生の呼びかけにこたえて、TIFA独自で募金を集め、現地に出向いて被災者に必要物資を届けた。

ネパールのシンズリマディにて、紛争で親を失った女の子のための孤児院「子どもの家」(Happy Girls Home)を開設し、運営支援開始。

日本・タイ青少年交流活動開始。タイ国立シンブリ校に日本語教育センター開設。日本語指導者派遣、相互訪問、スタディーツアー実施。

ネパール・ドダウリ村の人たちの要望を受けて「毒蛇診療所」(後ドダウリ村診療所と改名)開設。

インドネシア大地震で被害を受けたジョグジャカルタのソノセウ小学校の再建を支援。母親たちからの要望で自立センター(縫製作業所)の建設も支援。

**2005~**

ネパール・カトマンズ郊外サクウ村にて、女性の自立センター運営支援および子どもの教育支援。伝統工芸ダカ織り制作開始。

フィリピン・ミンダナオ島の住民の生活向上のため、「新種ココヤシ栽培」の普及・指導に協力。

**2010~**

農村女性による「ドダウリキルト」プログラム開始。

ネパール・パタンにて、子どもの教育支援開始。(小学校の給食支援など)

ネパール「子どもの家」の運営支援を終了。個別の教育支援に切り替える。

ウズベキスタン・フェルガナ県にて、子どもたちへの日本語教育支援を通して、日本とウズベキスタンとの交流活動開始。

**2015~**

ネパール大地震発生。緊急救援活動を各地で実施。

## 女性たちの幸せと、子どもたちの教育のために TIFA 世界の女性と子ども支援基金

同じ地球に生きる人間として、私たちは30年にわたり国際協力活動を続けてまいりました。国境を越えた助け合いの心が世界の平和につながると信じて、これからも草の根の支援活動を続けていきたいと思っております。引き続き応援いただければ幸いです。ご協力いただきました皆様には通信等で活動報告をお届けいたします。

【送金先】 郵便振替 口座番号 00910-8-308062  
 加入者名：TIFA世界の女性と子ども支援基金  
 (ゆうちょ銀行以外から送金される場合は事務局にお問合せください)

# TIFAカフェサパナ誕生!



## ●サパナオープン!

2012年3月「世界と出会う空間」を合い言葉に、TIFA カフェ・サパナが誕生しました。日替わりで各国の家庭料理を楽しめる場所として、平日のランチタイムに営業をしています。たくさんの在住外国人の方の協力と、そして、食べに来て下さる TIFA メンバーの方を始めとしたお客様に支えられて、3年目を迎えることができました！現在、毎月約10カ国、約15名のシェフが日替わりランチを作ってくれています。

## ●在住外国人の方の受け皿として

腕を振るうシェフの方には、日本人と結婚し、慣れない日本で育児や仕事をがんばっている主婦の方、日系人として長く日本にいる方、大阪大学などの院生・研究者の妻として、留学や転勤で家族で来日した方など様々です。母国では大学や大学院を卒業し、仕事を持って自立していた方も、「日本ではパートの仕事を見つけるのも大変…、仕事でも上司や他の従業員さんとのコミュニケーションが難しい」。ですが、サパナでは、「皆さん、お料理をおいしいおいしいと食べてくれて、作り方などを興味津々に聞かれたり、食以外の文化にも興味を示してくれたり、本当にうれしいし、自信が持てる」と、話してくれます。在住外国人の方の活躍の場として、サパナは今日も営業中です！

## ●サパナランチ&お弁当 ご相談下さい～

お陰様で、市役所、国際交流センターの日本語クラス、幼稚園、水道局、市民団体、子育てサークル、教会などなど、様々なところからお弁当の注文を頂いています。平日は仕事でサパナランチは食べられない！と涙をのんでいらっしゃる方！職場でサパナの“お弁当”ランチいかがですか？10個以上のご注文でお届けしますよ。

## ●皆さんからのご意見・ご感想、難題も！歓迎です！

「辛いのが苦手なんだけど、辛いカレーって作れるの？」「サモサが食べたいけど、お弁当には無理でしょ～」そんなことはありません！一度ご相談下さい。スパイス少なめ、辛さ控えめのカレーも作れます！お弁当箱の規格からは出してしまうサモサも…おつけします。毎日のランチでも、ご飯少なめ、パクチー(香草)は食べられないといったご希望があれば、「手を煩わせるかな」と遠慮をされず、おっしゃって下さい。また、メニューについてのご感想も大歓迎です。(でも、言い方は、優しくお願いします！) 皆さんからの難題?!を受けて、サパナは成長していきます。

## ●ランチタイム以外も、おたのしみがたくさん!

平日のランチタイム以外にも、サパナではお楽しみがたくさんあります。第3金曜日は環境井戸端会議、第1火曜日は14時～相続に関する無料！相談会、第2・4月曜日16時～はヨガ、月1回のアクセサリーのリペア会、スペイン語や韓国語の講座もあります。また、不定期でお話会も開催します。11月は、6日(金)14時～途上国の農村リーダー育成を30年以上続けているアジア学院(栃木)の方を迎えてのお話会を予定しています。また土日は、第3土曜日はサパナマーケット、第2土曜日は夜サパナ、そしてTIFA会員和田さんによる“サパナで和食”、北村さんによる“和薬膳”も定期的に開催しています。11月是他団体主催の“認知症カフェ”もあります。イベントスペースとしての活用も大歓迎ですよ！



レストランでは食べられない、家庭の味を召し上がれ!



アスマさんのバングラデシュカレーは、優しい味ですよ☆



他にはなかなかない、エスニック弁当はいかがですか?



お弁当のある日は、いつも以上に大忙し!



ディディさん&デデさんの仲良しインドネシアペア



ペルーのグラディスさんは、サパナマーケットでも大活躍

**元留学生 サマンティカさん (大学教員・スリランカ)**  
TIFA30周年おめでとう!! 遠いスリランカから応援しています。広～い海で離れているけれど、心の中ではTIFAと一緒にいました。様々な活動の光が、あのころの勢いと同じく変わらず、私のエネルギーの源になっています。



サマンティカさんの日本語クラス

# 海外からのメッセージ



ハイラさんの料理教室

## 元TIFAメンバー ハイラさん (アメリカ)

30周年おめでとうございます。多くの人たちがこの機会に長年の活動を振り返って、友情を確認されていることでしょう。世界中から来ている人たちへのTIFAの見返りを求めない親切心は、この世界をより住み良い場所にしてきました。孫娘も私も、TIFAと出会うと親切にいただき、とても幸せです。TIFAメンバー全員が、この世界を良い方向に導いているのです。それは、人間愛にもとづく「国境なき思いやり」です。



## タイ・ラジャマンガラ大学副学長 ソンマイさん

TIFAとは、大阪大学学生以来15年以上のお付き合いです。シンプリ校の先生が2000年にTIFAを訪れたのをきっかけにタイと日本の文化交流が始まり、日本語教師の派遣が実現しました。TIFAとの交流のおかげで生徒たちはより高い教育を目指すようになり、多くの生徒がラジャマンガラ工科大学で勉強することになりました。日本の学生や人々の親切な態度は印象的で、その影響で生徒に責任感が芽生えました。さらに、大学の教官もTIFAと交流でき、伝統的な日本舞踊の体験は今も心に残っています。私たちの友好関係が未長く続くことを願っています。

## 元留学生 ソウエイさん (大学教員・中国)

2008年に来日して、留学生担当の山田さんからTIFAを紹介されたのをきっかけに、TIFAの事務所の一室で住み込み始め、メンバーの皆さんと次第に親しくなりました。中国人は60歳になると家で麻雀をしたり孫の世話をみたりして過ごすので、TIFAで日本の“オバさんたち”の暮らしぶりを見て、感心することしきりでした。葛西さんはまるで伝奇的で、ネパール女性の自立の達成のため、70代で年に何回もネパールを訪れるなど、旺盛なエネルギー、国際的な共生意識、流暢な語学力、私は大きな刺激を受けました。ほかのメンバーも、主婦でありながら平和を守る心は学者以上に強いことも印象的でした。TIFA事務所で日々暮らしていた私は、このような素晴らしい女性達に囲まれて、本当に幸せでした。そこで、NPOの活動にも参加し始め、自分の勉強を社会や政治と結びつけることにしました。日本の神道では魂はある儀式によって浄化できるそうですが、TIFAは、私にとって浄化場でした。一生この経験を忘れず感謝しつつ、学生に伝えようと思います。



タイ・シンプリ校での交流

## タイ・国立シンプリ校 パクシニさん(副校長)

### スマリーさん(元英語教師)

TIFAに長年支援して頂き、光栄です。貴団体のおかげで私たちは日本語教育プログラムを発展させ、教育と研究の場の知的・文化的レベルを高めることができました。生徒たちや外国語課に提供していただいた教育活動に感謝しています。TIFA独自の資金を使った奨学金や革新的なプログラム、日本文化の学習といった支援は素晴らしいものです。私たちの学校では、日本課程を日本語課に統合し、3レベルに分けました。また、中学生も日本語を選択できるなど、日本語課のレベルアップのために色々な努力をしています。我々の友情が末長く続きますように。

# こんな活動をしています ～国内編～

## ワールドクッカー

地域に住む外国人から母国の家庭料理の作り方を教えてもらい、食文化などについてのお話を聞きます。本場の家庭料理を参加者みんなで作り、できあがった料理を食べながら、「食」を通じて世界



の文化を体験します。今年度はイランとタイ料理、昨年度はブラジルの家庭料理とスペインのクリスマスのお菓子づくりにチャレンジしました。

## グローバルサロン

地域に住む外国人から母国の文化や生活についてのお話を聞いたり、国境を越えて活動をしている人からその歩んできた道を語っていただきます。最近、イラクで人質になり解放された後、バッシングを乗り越えて不登校などの若者支援を行う

今井紀明さん、ミンダナオ島で孤児や貧困家庭の子ども達に教育支援をされている松居友さんのお話を聞きました。



## 環境井戸端会議

地球環境問題は世界共通の課題として避けて通れません。「子どもたちに美しい地球を手渡したい」という思いで、毎月第3金曜日にサパナに集まり、環境問題についてグローバルな視点で学び、話し合っています。

## TIFA キッチン

昨年度にスタートした新しい活動です。サパナの紹介もかねて、日本人の口に合う外国の料理をみんなで作って交流し、楽しんでいます。

今年度は、「サパナで和食」のお料理が好評な和田さんから和食のコツ、昨年度はネパール出身のバティ



ィさんからネパール料理とネパール文化について教えてもらいました。

多岐にわたる TIFA の活動ですが、現在進行中の活動を簡単にご紹介します。一緒に活動したい方、日本人も外国人も、大歓迎です！

## TIFA セミナー

世界の動きや出来事について、マスコミでは伝えられない現実を知り、私たちに何ができるかを考えるため、だれでも参加できる講演会を開催しています。

最近、イスラム社会について、TPP（環太平洋パートナーシップ協定）の問題点、ドイツでのエネルギー問題（原発の今後）などについて、該当国・地域の出身者や研究者、活動しているから、お話を聞きました。



## 国際理解プログラム

日本の未来を拓く子ども達に、先入観や偏見の少ない年少の時期から異文化を持つ人たちと触れ合う体験をしてもらいたいと、幼稚園・保育所、小中学校、高等学校、各種団体等を対象に、国際理解プログラムへの外国人講師の派遣を行っています。市立第九中学校、第十三中学校、第二中学校、各小学校の地域子ども教室や、吹田高校などで、TIFA と交流のある外国人が出身国の生活や文化を紹介し、子ども達と直接交流しました。



## 国際子どもキャンプ

2007 年より、外国の文化・言葉・あそびを学ぶ 2 泊 3 日のキャンプを夏休みに開催しています。子どもたちは異文化に触れ、新鮮な驚きが国際感覚に結びついていくことでしょう。2015 年は、13 ヶ国 14 人の外国人講師や大学生のお兄さん・お姉さんとともに、総勢 105 人で有意義な 3 日間を過ごしました。



## ホストファミリー

留学生等と家族ぐるみで交流する、留学生のホストファミリー活動や各種交流事業のアレンジをしています。



## 海外からの研修受け入れ

10 年間続いた米国ヴァーモント州の先生方との交流では、ホームステイや茶道、華道、日本舞踊や折り紙といった日本文化研修プログラムを提供するなど、海外からの研修受け入れも行っています。2009 年には、TIFA のメンバーがヴァーモントを訪問しました。



## バザー

TIFA 設立当時の活動のひとつです。現在は、留学生・在住外国人のための生活必需品のリサイクルバザーを大阪大学国際交流会館で年 1 回開催するほか、第 3 土曜日に TIFA カフェ・サパナで開かれるマーケット、豊中市立生活情報センター「くらしかん」で年 3 回ほど開催されるリユースバザーなどに出演しています。



## 翻訳・通訳者派遣

豊中市役所や病院、幼稚園・保育所等からの依頼に応じて、翻訳・通訳者を派遣しています。

## 外国語講座

国際交流や在住外国人支援活動をすすめるために必要な、英語でのコミュニケーション力をつけるためのクラスを有志で運営しています。現在は、火・木曜日 9:30～と 10:50～の 2 クラスがあります。体験レッスンも大歓迎です。

## 地域イベントへの参加

豊中まつりやワンワールドフェスティバル、神戸グローバルチャリティフェスティバルなど、豊中市内や周辺地域で開催されるイベントなどに参加しています。また、在住外国人が地域で活躍し、近隣住民と交流する機会をつくるため、イベントへの出店アレンジも行っています。



## 多文化子育てサロン

地域に住む外国人親子のための子育てサロンを月 2 回木曜日の午前に開いています。日本人スタッフ・親子も一緒に日本の料理や文化を学んだり、万博公園にピクニックに行ったり、子育てに関する相談や情報交換をしたりしながら、新しい友達作りのきっかけともなる、楽しい場です。



## 生活者としての日本語プログラム

文化庁の委託を受けて外国人のための日本語教室、指導者養成講座、教材作成をしています。



## 外国人向け市政案内・相談窓口

豊中市役所内にある「外国人向け市政案内・相談窓口」で、TIFA のメンバーが相談員として、外国人住民の窓口での手続きの通訳・補助、また、福祉、保健、教育など、それぞれの状況に応じて生活に必要な情報提供をしています。

